

令和8年度「県内企業インターンシップ構築・実践モデル創出事業」

インターンシップ構築ワークショップ 参加企業 募集要項

1. 開催の趣旨

学生の就職活動は、インターンシップを起点に動くようになりました。公開されている全国調査によれば、2027年卒の学生のうち87.1%が何らかのキャリア形成活動に参加しており、5日間以上のインターンシップに限っても27.7%が参加しています。入社予定先への志望度が最も高まったタイミングを尋ねた調査では、「インターンシップ（5日間以上）」が20.6%で最も多い回答となりました（※）。

学生は、参加した企業のなかから就職先を絞り込んでいきます。受け入れの機会を設けていない企業は、学生に知られる前の段階で候補から外れていることになります。人材の確保が年々難しくなるなかで、この差は開いていきます。

一方で、県内企業の皆さまからは「実施したいが方法が分からない」「何を体験させればよいか決められない」といった声を多くいただいております。

本ワークショップは、インターンシップをこれから実施しようとする県内企業を対象に、1日で自社のインターンシッププログラム案を作り上げていただくことを目的として開催します。作成した案は、終了後2か月間のアフターフォローで完成まで支援します。さらに、第1回にご参加いただいた企業のなかから2社を選び、学生の募集から5日間のインターンシップの実施、振り返りまでを一貫して伴走支援します。

あわせて本事業は、参加企業の取組をその1社にとどめず、県内企業へ広く行き渡らせることを目的としています。ワークショップおよび伴走支援を通じて作られたプログラムと、その設計・実施の過程は、モデルプログラム（事例集）として取りまとめ、令和9年3月の事例共有会および県内企業への情報発信により共有します。皆さまの取組が、次にインターンシップに取り組む県内企業の手がかりとなります。

※ 参加率および志望度に関する数値は、株式会社マイナビ「2027年卒 大学生キャリア意向調査（中間総括）」（令和7年10月）および「同3月」（令和8年4月）による。

2. 対象

- ・佐賀県内に事業所を有する企業
- ・大学生向けインターンシップ（5日間）をこれから実施しようとする企業、または実施方法に課題を感じている企業
- ・当日、自社のインターンシップについて検討・判断できる立場の方（経営者、人事・採用のご担当者、学生を受け入れる部署の責任者など）がご参加いただける企業

- ・ワークショップ当日に作成したプログラム案を、社内に持ち帰って検討を進めていただける企業

※ 現時点でインターンシップの実施が確定している必要はありません。「関心はあるが、自社でできるか不安がある」という段階からのご参加を歓迎します。当日は自社のプログラム案を作成いただきますので、社内で検討を進める役割を担う方のご参加をお願いします。

3. 開催概要

日時	第1回 令和8年10月8日（木）10:00～16:00 第2回は令和9年1月14日（木）に開催を予定しています。あらためてご案内します。
会場	佐賀市内の会議室（お申込みいただいた方へ別途ご案内します）
定員	各回 10 社程度（1 社につき 1～2 名まで）
参加費	無料
主催	佐賀県産業人材確保プロジェクト推進会議（事務局：佐賀県産業労働部産業人材課）
運営	ポート株式会社（企画・運営業務受託者）

4. プログラム（6 時間）

No.	大項目	中項目	所要時間	取り上げること
1	なぜ取り組むのか	インターンシップの必要性	20 分	売り手市場と採用の早期化により、早期の接点の有無が採用を左右する状況。全国の学生データから、学生が企業のどこを見ているかを確認します。
2	プログラムを作る	インターンシップを作る前に	20 分	自社ならではの魅力（企業らしさ）を学生に伝える必要性。企業らしさとは理念などの上位概念であり、他社と異なる部分であること。分析方法を事例で説明します。
3	プログラムを作る	自社らしさ検討ワークショップ	40 分	採用で競合となる企業や同業界のトップ企業との比較により、自社らしさを言語化します。
4	プログラムを作る	インターンシップの作り方	30 分	5 日間以上・就業体験が半分以上という要件と、オープン・カンパニーやキャリア教育との違い。実施目的・実施目標・対象学生像・実施内容・就業体験の内容・実施スケジュール・実施体制の 7 項目。中小企業の 5 日間の設計例。

No.	大項目	中項目	所要時間	取り上げること
	—	昼休憩 ※このほか休憩の取得も想定	60 分	—
5	プログラムを作る	インターンシップ設計ワークショップ	100 分	当日お配りする様式に沿って、自社のプログラム案を記入します。この時間内に、各社への個別相談も行います。
6	見せ方を設計する	業務の可視化	20 分	学生は「企画」「営業」「技術」といった職種の言葉で企業を探します。自社の業務をその言葉に置き換えないと、候補に入りません。自社らしさを踏まえ、なぜその業務があるのかとあわせて置き換える考え方を扱います。
7	見せ方を設計する	業務の可視化ワークショップ	40 分	自社の業務を、学生が使う職種名に対応づけ、募集で打ち出す内容を決めます。
8	受け入れを固める	インターンシップで注意すべき点	30 分	労災と保険、賃金・報酬の線引き、秘密保持と誓約書、個人情報の取扱い。担当者の決め方、複数社員の関与、安全衛生。学生とのコミュニケーション。陥りやすい失敗と集客方法。質疑応答。

※ 上記のほか、昼休憩 60 分を含みます。昼食は各自でご用意ください。所要時間は当日の進行により変動します。

5. 参加企業が持ち帰るもの

・ **インターンシップ設計書** 何のために実施するのか、どんな学生に来てほしいか、何日間での仕事を体験してもらうか、社内の誰が担当するかを 1 枚に整理したものです。社内での説明や上長へのご相談に、そのままお使いいただけます。

・ **自社の仕事の棚卸シート** 受け入れを検討している部署の仕事を書き出し、どれなら学生に体験してもらえそうかを整理したものです。計画書を作るための土台になります。

・ **職種対応表** 自社の仕事を、学生が使っている職種の言葉（企画、営業、技術など）に置き換えた一覧です。募集の際、どの言葉で伝えれば学生に届くかが分かります。

このほか、記入前の様式一式をお渡しします。翌年度以降、自社で計画を作り直す際にご利用いただけます。

6. ワークショップ後のアフターフォロー

ワークショップ終了後2か月間、インターンシップの構築を進めるなかで生じた疑問やお困りごとに、3つの方法でお答えします。来場いただく必要はありません。設計書を完成させ、実施時期を決めるところまでご支援します。

個別相談（15分）	参加10社のうち5社は当日のワーク時間内に、残る5社は後日オンラインで実施します。事前に割り当てますので、先着順にはなりません。
オンライン定例相談会	フォロー期間中に月1回・計2回。グループ形式で行い、他社の質問も参考にいただけます。ご参加は自由です。欠席された回は記録をお送りします。
職種対応表の添削	期間中いつでも、メールでお送りください。回数の制限はありません。

7. インターンシップ構築・実施の伴走支援について（2社）

第1回のワークショップにご参加いただいた企業は、伴走支援への応募が可能です。対象となるのは、ご応募いただいた企業のうち2社です。ご参加いただいた全社が伴走支援をお受けいただけるものではありませんので、あらかじめご了承ください。

選定された2社には、インターンシップの構築から実施、振り返りまで一貫した伴走支援を行います（概ね5日間の就業体験を令和9年2月に実施。日程は別途ご案内します）。参加学生の募集、プログラムの設計、実施当日の立会い、実施後の振り返りまで並走します。

伴走支援をお受けいただく企業は、以下の点にご対応いただくことが条件となります。

- ・11月の現地訪問の受入（当社が貴社を訪問し、受入部署の業務を伺います）
- ・12月4日（金）および令和9年1月12日（火）の学生向けセミナーへのご登壇
- ・2月の就業体験の受入（1日目と5日目は、もう1社と合同で実施します）
- ・就業体験の終了後2週間以内に行う振り返り会（90分）へのご出席
- ・3月の事例共有会での登壇
- ・参加学生の交通費・宿泊費・報酬等が発生する場合は、受入企業にてご負担いただきます。

伴走支援の対象2社は、第1回ワークショップの当日にご案内し、終了後1週間を目安に応募を受け付けます。応募内容と当日の作成物をもとに、佐賀県と当社の協議により決定します。選定に至らなかった企業も、アフターフォローは同様にお受けいただけます。

ご注意ください：伴走支援の対象は、令和8年10月8日（木）に開催する第1回ワークショップにご参加いただいた企業となります。第2回（令和9年1月14日（木）開催予定）にご参加の場合は、伴走支援の対象外となりますのでご了承ください。ワークショップおよびアフターフォローの内容は、第1回・第2回で違

いはありません。

8. 事前のご準備

事前のご準備は不要です。当日は筆記用具のみお持ちください。使用する様式はすべて当日お配りします。

9. お申込み

申込方法	下記の申込フォームにてお申込みください。
申込フォーム	https://forms.gle/6wCTnYc4YpcXRb676
申込締切	令和8年10月1日（木）
記入事項（ヒアリング含む）	企業名／所在地 ご参加者のお名前・ご所属・ご連絡先 本ワークショップへのご参加についての社内のご了承の状況 5日間のインターンシップの実施経験の有無 オープンカンパニー等（1日～4日間）の実施経験の有無 伴走支援へのご関心の有無 現在お困りのこと

お申込み多数の場合はご記入いただいた内容をもとに選考のうえ、参加企業を決定します。先着順ではありません。社内のご了承の状況は参考として伺うものであり、これから社内で共有される段階のお申込みも歓迎します。選考の結果および会場の詳細案内は、10月6日（火）までにご連絡いたします。

10. ご留意事項

- ・各回の終了時に、アンケートへのご協力をお願いします。
- ・第1項のとおり、本事業の成果はモデルプログラム（事例集）として取りまとめ、県内企業へ広く共有します。掲載にあたっては、事前に企業の同意をいただきます。
- ・ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営の目的にのみ使用し、適切に管理します。

11. お問い合わせ先

ポート株式会社 就職支援事業部 コンサルティング Div

担当：宇田 | 平日 9:30～18:00 TEL：070-7796-0535 E-mail：admin_consulting@theport.jp

以上